

10月に新校舎の青写真

発行所
高松市番町高松高等
学校内
高松高等学校玉翠会
発行者責任者
綾田 整治
印刷所 (有)成光社

本社 大阪市東

校舎改築の調査・研究
についての経緯

学校長 岩本三夫



78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526
 527
 528
 529
 530
 531
 532
 533
 534
 535
 536
 537
 538
 539
 540
 541
 542
 543
 544
 545
 546
 547
 548
 549
 550
 551
 552
 553
 554
 555
 556
 557
 558
 559
 560
 561
 562
 563
 564
 565
 566
 567
 568
 569
 570
 571
 572
 573
 574
 575
 576
 577
 578
 579
 580
 581
 582
 583
 584
 585
 586
 587
 588
 589
 590
 591
 5

校舎改築・記念行事へ向けて

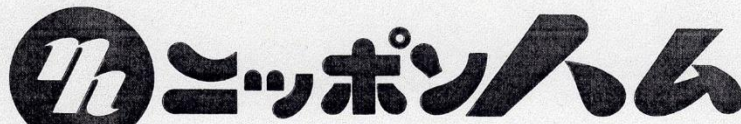
57年度玉翠会代議員会



創立90周年記念行事 予算案

収 入	
P T A (90周年協賛費)	2,000円×1,500= 3,000,000円
玉翠会 (年会費より)	5,000,000円
祝賀会参加費	3,000円×1,500= 4,500,000円
計	12,500,000円
支 出	
記 念 誌	500円×6,000= 3,000,000円
祝 賀 会	3,000円×1,500= 4,500,000円
記 念 品	500円×1,600= 800,000円
式 典(会場費、祝賀行事)	700,000円
印刷、通信	1,500,000円
予 備	2,000,000円
	12,500,000円

品質の黒ラベル



本社 大阪市東区南本町4丁目47番地

東京晚翠会総会

— 第8回東京高高会 —

A black and white photograph of a woman speaking at a podium during a 'Lottery Dinner' (福引大会) event. A banner in the background lists prizes such as a car, a refrigerator, and a washing machine.

毎日芸術賞受賞を紹介される林廣子氏(中央)

の傑出した、との七位にアッナ。特にこれと、この二つはアンナがボニーの公演でイタリアか何かへ行った際、国際的オペラ歌手林格・クルーグ（37年卒）とのデビューというものの時期。氏（37年卒）が出席され、日頃の大きな会合に出席できた喜びを古き友と心にと歌うまで、この決意を公言されたことが拍手の受け手。氏はこれによって万が一の受けた。昭和57年度毎日芸術賞を受賞された。氏の今後の活躍を祈念する次第である。

にぎやかに語りの中で、根拠権現神太子が打鳴らされて参り来者者を驚かせ、また、薬しまて最後に描くがあり、岩本校長長書入費として金村が多田野舎書取から学校長へ手渡された。今回の短評事は、33年卒の清士であった。

先生晩餐部本部の岡野長根、大社副会長長根、東京高中学会の栗川副会長長根、現会長、富井副会長長根、客席の今尾先生、旧姓林先生、前東京京翠会会長、桜井先生がお着きになられました。

十一時過ぎ、開会が宣せられ、松浦会長様の挨拶のあと、来賓の方々のご挨拶をいただきました。

岩根会長先生からは、母校の進学状況、県下の総合体育大会の結果など、印刷物でご用意されてお話し下さいました。成績と体育の両面にわたって良い成績を挙げられていることをお聞きし、母校の活躍を頼もしく思いました。また、懸念の校舎営業について、県当の強い働きかけが必要との熟考についてお訴えがありましたし、他の名門校のほかにんごが持っている同窓会様の併設にんごについて、「理解・ご助勢を」とのことでもございました。

岡野晩餐部部長と二担当の桜又先生からは、私たちのお母の様子がいろいろ伺い出来て大変嬉しく思いますと共に、日頃のご愛労に感謝しました。

東京高中学会からは、このたび初めてご臨席をいただき、栗川副会長様が、三部会の合同によって発

足す、「東京京翠会」への期を、抱負をお述べ下さい、とて心強く思いました。

昨年の総会以後ご逝去された八名の方々のご冥福を祈つて、今尾先生のおられる中野淑ペットのアヅマエマで中野淑を捧げられたのでした。

報告 内田様からの会計報告と被服帳のあと、前田副会長様が東京京翠会発足の経緯を「報告会」として既に一回、会則の審議などされ、いよいよ来年春の発足を向けて進んでいるとのことでございました。

また、東京晩餐部会構想の提案を松浦会長様が話になられ、東京京翠会部長の桜井は隔年で開催するものと決まりました。今後の部十二時十分、お元気になれた桜井先生の若しおに寺が桜が先立、様といたしおで華やいて楽しい時間が過ぎました。向々笑顔の尾先生がおサガンに伺われまし。私たちが気心な歌をよご存知の先生は、四季の歌をご準備されていたのです。

歌を愛する人は心清き……」歌が会場に満ちました。

昭和13年春、東原武記

昭和57・58年度玉翠会役員名簿

理 事	昭21	谷本 文子
"	" 24	大久保和子
監 事	" 21	安達恵美子
顧問	明42	吉本 カネ

高 高 部 会		住 所	電話番号
役員	卒業年次	氏 名	
副会長	昭26	太田 英章	
"	" 27	今沢 曜子	
理 事	" 25	相谷 勝一	
"	" 25	平井 温子	
"	" 26	古市 郁也	
"	" 27	水野 道代	
"	" 29	都村 忠弘	
"	" 30	小林 宏暢	
"	" 32	榎谷 敬昌	
"	" 32	岡野 一郎	
"	" 33	福島 克行	
"	" 34	小松 重貴	
"	" 35	赤松 和彦	
"	" 38	国東 照美	
"	" 39	村井 恵子	
"	" 40	中山 隆司	
"	" 41	多田 幸生	
"	" 41	中村 秀明	
"	" 44	松本 敏裕	
"	" 45	稲毛 義博	
"	" 31	玉木 勲	
"	" 34	南田 繁文	
監 事	" 25	前田 道正	

個人情報のため隠しています

個人情報のため隠しています

ひときわ華やか。

いましあわせに輝き、大きく実るとき。
お二人をつつむ祝福の輪も、暖かく広がって……
これから新しい人生に、限りない思いと夢がふくらみます。
明日からは喜びも悲しみも二人。
永遠の愛の絆でしっかりと。
高松ブランドホテルはお二人の新しい旅立ちを
ひととき華やかに演出します。



ご婚礼ご予約承り中

国鉄高松駅前
お集まり、ご出発に便利な。



高松グランドホテル

高松市寿町1丁目5番10号 TEL (0878) 51-5757

高松市福岡町2丁目24-30
TEL 22-2542

昭和16年卒
北村愛子

考へて、高松の女子学校を卒業した。学校の先生は生活時代、あのころのうさぎといふ方がついでに口を出して、上級生から下級生までおどろかされたことになった。時、高松松島の卒業生だといひ誇りて、くつとおさええん張張った事事を想い出しました。幸い就職した事です。しかし目分の方は信じて我らにも過至なりと不職な室から飛出して県下の学校が、あちこちに〇〇が残っている。

今見た事でしよう。
今思い出に残るものは、共にいんだ友人、恩師の姿まゝも、あとで語らうた校舎前面影で
花壇の美木陰色とりどり、体育館や廊下の白く光る床の面
れた卒業生の方々が、昨年振られた卒生を訪問し、散策されに母校を訪れて校内に散策され

これといった山を持たない香川
県だが、その登山活動に朗報をも
たらしたのとは、高松労働隊のダウ
ラギリ一峰（八六七メートル）の
登頂成功に快挙である。その登山隊
員は、

競技は八月三日から四日間、宮
之浦岳を中心に行われました。一
ースは太古の自然の中を、世界
最寿木の縄文（推定樹令七二〇）
〇年、巨木の大王杉生立木で

には、金沢市長（39年卒）をはじめ、高々山岳部Bの一の方が参加しておられ、私たちが役員部員として大要誇らしげに限りでました。 さて、わが高々山岳部は、おかげさまで、何回かあの黄金世代で、尽力や上級生のPRのおかげで、多数も他の運動部に負けないうちが定着しています。県大の運動大会は毎年のように上位で賞状を果たしています。 本年度もインハイ予選の県大会では男子チームが最優秀チーム選ばれ、おがクラブとして四年生が八八回目のインターハイへの切符を手に入れたことがめでたかったです。 今年度のインターハイは鹿児島県が会場でしたが、登壇競技は屋島で行われした。屋久島は九十九峰の宮浦岳（二九三メートル）を、はじめて一五〇メートル以上の高峰は、はじめて二十数座を越え、山岳部です。	昇第三位 ウィルソン、株などをやられ、大杉の根の露出した滑りやすい急坂を踏み分けて、やがて面のヤクザサを踏み分けて、山頂に立つという難コースでした。多分、他の名にたわまない豪雨にも、四国、山とは連た三泊四日の山旅でした。監督として立山山生が我々選手を引率し下ささいした。成績の方は残念にも、ただ、中であつた。すばしい仲間たち、然る中、今、すばしい仲間たちと親い合ふたことは、貴重な体験となりました。 今秋達は、天気の日には紫雲、今ハランニング、雨の時は、数キロの荷物を背負って校舎の階段を登り降りして練習に励んでいました。中でも一年生は、来年度インターハイ出場をめざして、トレーニングに汗を流している。三年生は、大学受験と、う最後の急坂を、あきらながらも、着実に登って頑張っています。以上近況をご報告します。
---	--

合 計	11,728,433円	合 計	680,380円
-----	-------------	-----	----------

④ 61-5580

祝賀会

百十四銀行口座番号007832

種 目		会 場	期 日	参 加 者 (種 目)	成 績
全 国 総 体	陸 上 競 技	鹿児島市	8 / 1 ~ 8 / 5	浜本昇一郎(走巾跳) 徳田直寛(110 J H, 400H)	徳田 400H 準決進出(55*71) 他はず選落ち
	フェンシング	指宿市	8 / 6 ~ 8 / 10	岩田寛史(団体、個 F)、組橋和司 (団、個 E F)、川上秀生(団、個 S)、石田義統(団)、久保田浩司 (団)、岸上悦子(団、個 F)、浅野 幸恵(団)、佐藤匡美(団、個 F)、 山本千晴(団)、馬場貴子(団)	男子団体 3 回戦進出 女子団体 2 回戦進出 組橋個入 E、F とも 2 回戦進出 佐藤個人 F で 2 回戦進出
	登 山	屋久島	8 / 2 ~ 8 / 7	山本正人、吉田和也、山下昭彦、 井織淳一	団体 34 位
	ヨ ッ ト	平 川	8 / 1 ~ 8 / 5	柏原志保(S 級)、松原いづみ(S 級)、三野由美子(F J 級)、軒原 恵(F J 級)、春日留美(F J 級)、 増田美杉(F J 級)	S 級 14 位 F J 級 12 位
四 国 総 体	陸 上 競 技	屋 島	6 / 19 ~ 6 / 21	徳田直寛(110 J H, 400H, 400 R, 1600 R)、浜本昇一郎(走巾、 走高、三段)、徳重隆司(砲丸投)、 鷺川陽一(1600 R)、菟淵啓二 (400 R)、真栗 賢(800, 1600 R)、佐々木明生(1600 R)、前田 弘弘(400 R)、徳永雄一郎(1600 R)、吉田 智(1600 R)、坂賀俊 之(400 R)、宮石謙二(400 R)、川 崎由美子(100H)、平田洋子(砲 丸投)、増井都乃(100H、走巾)	徳田 110 J H 1 位 14*6 (大会新) 徳田 400 H 1 位 54*2 (四国高校新) 浜本 走巾跳 2 位 6 m85
	バドミントン	高知市	6 / 19 ~ 6 / 20	榎並秀夫(団体)、新田 実(団 体)、東 和志(団体)、坂井義春 (団体)、喜岡 均(団体)、羽原一 伸(団体)	1 回戦にて敗退
	庭 球	徳島市	7 / 22 ~ 7 / 23	佐伯裕司(団体、個人シングルス)、溝淵幸治(団体)、倉内司郎 (団体)、川原正人(団体)、松村照 浩(団体)	団体 1 回戦にて敗退
	ヨ ッ ト	高松市	6 / 20	佐々木聡、森 英二、山田影一、 小竹祥夫、井村新一、西尾 徹、 三野由美子、軒原 恵、春日留 美、増田美杉	男 F J 級 4 位 男 S 級 4 位 女 F J 級 1 位 女 S 級 1 位
水	剣 道	丸亀市	6 / 19 ~ 6 / 20	多嶋万紀子	準々決勝にて敗退
	泳	松山市	7 / 24 ~ 7 / 25	藤井 工(400メドレーリレー)、 丸山明利(400メドレーリレー)、 辺見直樹(400メドレーリレー)、 松村昌彦(400自由、400メドレー リレー)、浦山真司(200背泳、400 メドレーリレー)、赤沢美和(100 バタフライ)、宮地希代子(100平 泳)	浦山 200m背泳 5 位(2'33"3) 松村 400m自由 9 位(5'02"7)

大学名		年度		年度		年度		年度		年度	
		57年	56年	大学名	57年	56年	大学名	57年	56年	大学名	57年
国	北 大	8(3)	3(1)	国 高 知 医 大	3(2)	2(2)	私	東 京 医 大	1		
	東 北 大	2(2)	3(1)	立 九 州 大	4	3(1)		順 天 堂 大	2(2)	1(1)	
	宮城教育大		1(1)	大 工 大		1		東 女 大	6	8(2)	
	山 形 大		1(1)	佐 賀 医 大	1(1)			東 女 医 大	2(1)		
	筑 波 大	4(1)	5	大 学				東 理 大	3526	15(6)	
	埼 玉 大	1		鹿 児 島 大	1(1)			日 女 大	8(3)	5(2)	
	埼 玉 大	5(4)	1	琉 球 大	1(1)			日 女 大	14(2)	9(2)	
	東 大	17(7)	16(10)	合 計	324 (124)	302 (98)		法 大	8(6)	6(2)	
	東 京 外 大	2	1	高 崎 経 大		1(1)		武 蔵 工 大	5(3)	1	
	東京学芸大		2(1)	都 立 大	3	1(1)		明 大	13(9)	6(2)	
立	東京農工大		1	横 浜 市 大	1		明治学院大	6(4)			
	東 工 大	4(3)	5(1)	都 留 文 大	2(2)	1(1)	立 教 大	10(1)			
	東京商船大	2		岐 阜 薬 大		1(1)	早 大	7058	59(8)		
	お茶水女大	5(1)	5(2)	静 岡 薬 大	1	1(1)	神 奈 川 大	2(1)			
	電 通 大	1(1)	2(2)	名 市 大		1(1)	名古屋保健大	1			
	一 橋 大	9(8)	6(4)	愛知県立芸大		1	京 外 大		1		
	横 国 大	4(4)	2	京都市立芸大	2(1)		京 産 大	4(3)			
	新 潟 大	2		京 府 大	1		京 女 大	16(1)	17(2)		
	富 山 大		1(1)	京 府 医 大	1(1)		京 薬 大	3(1)	3(2)		
	金 沢 大	2(1)		大 阪 市 大	4(2)	3	同 女 大	7233	7633		
大	岐 阜 大		1	大 阪 府 大	4	5(3)	同 女 大	4	4		
	静 岡 大	3(2)		神 戸 外 大	2		立 命 大	3015	2517		
	名 大	2(1)	3	神 戸 商 大		1	竜 谷 大	2			
	名 工 大	4(2)	4	北 九 州 大	1		大 阪 医 大	2(2)	2(1)		
	滋 賀 大	1(1)	1	九 州 歯 大	1	1	大 工 大	1	1(1)		
	京 都 大	26(5)	22(9)	合 計	23 (6)	17 (9)	関 大	29(1)	10(7)		
	京 都 教 育 大	1					関 西 医 大	1(1)	1(1)		
	阪 大	22(9)	20(6)	自 治 医 大		2(1)	近 大	2(1)	1		
	大 阪 外 大	2(1)	2	青 山 学 院 大	7(3)	9(4)	関 学	31(2)	13(6)		
	学	大阪教育大	3	3(1)	学 習 院 大	3(1)	2(2)	甲 南 大	1(1)	1	
神 戸 大		19(7)	11(8)	共 立 女 大	2	5(1)	神 戸 学 院 大	7(3)	5(2)		
奈良教育大		1	1	慶 応 大	4330	4030	神 戸 女 学 院 大	4	7		
奈良女子大		3(1)	5	国 学 院 大	2(2)		神 戸 薬 大	3(2)	2		
兵庫教育大		1	1	実 践 女 大	2	1	松 陰 女 大	3			
鳥 取 大		1(1)		上 智 大	9(6)	4(2)	兵 庫 医 大		3(2)		
島 根 医 大			1(1)	駒 沢 大	2(1)	1(1)	武 庫 川 女 大	2	4(1)		
岡 山 大		22(4)	18(7)	昭 和 大	1(1)	1	川 崎 医 大	2(1)	1(1)		
広 島 大		16(3)	22(6)	昭 和 女 子 大	3		清 心 女 大	2			
山 口 大			1	芝 工 大	4(1)	2(1)	四 国 学 院 大	2			
大	徳 島 大	16(2)	13(4)	成 城 大	4(4)	2(2)	松 山 商 大	6(4)	3(1)		
	香 川 大	86(25)	91(18)	専 修 大		1	産 業 医 大		1(1)		
	香 川 医 大	14(7)	13(7)	創 価 大	4(1)	1	合 計	554	418		
	愛 媛 大	5(2)	5(2)	中央大	24(10)	23(13)	(その他とも)	(284)	(209)		
	高 知 大		2(1)	津 田 塾 大	5(2)	20(6)					

創立90周年を迎え

玉翠会費三〇万円集まる

式典へご参会を

いよいよ本学建校創立90年目の年を迎え、具體的に実行委員会の方々から、上に具記の通りの方々からついております。記念式典、玉翠会総会を始め、会名簿、記念誌等について、諸兄との協力を願ひ申し上げます。

一覽表にして、皆様へ何度か配りたいと存じます。

例に依つて、昭和58年2月10日に、会費納入いただきました方々に、当方の芳名を掲載いたします。

万道連や手違いのごさいますたら、事務局までご叱声くだいます。

要更でございます。

高中部会
一六回 高橋恒、末包留一良
一八回 中西茂、漆原辰雄、龜谷友二郎、高橋博、広瀬経一、松岡正樹、國方清二
二〇回 大山勝
二一回 永井雅夫
二二回 芦原義重
二四回 林雅一、那須孝、藤本静夫、堀池利夫、漆原滋雄
二五回 真鍋善雄、武田蓮義、三浦国雄、岩瀬祐一、江崎宗一
二七回 河西海吉、真屋良
二八回 河川正吉、井口貞夫
二九回 綾田敏治、南原正樹、三井義夫、石橋常藏、佐藤實一、石村重一
三〇回 岡野健雄
三一回 横江文幹
三二回 伴博
三三回 河西新太郎、村瀬雅芳、杉山正元、谷口輝明、大林義信、黒田俊、太田善三、横井靖一、泉川龜太郎、河西快吉、田村高雄、今村善秋、浜田清、山下良、松本孝、吉訓秀夫、田崎高谷等、串田克己、福家真木太、塩田忠佐衛門、藤村洋次、井正一、山下正康、川瀬晃、塩谷良雄
三六回 井川新一、高谷昌見、大社義規、塩田雄一
三七回 山田保
三九回 香西善夫、芳一徳、佐藤信次、西村長安、香西良彦、小倉正喜、久保等、森真、大宮克己、藤井精治、黒田義久、木村正、宮本直俊、根本雅紀、毛利泰敏、横田康夫、宮武康夫、稲富隆三郎、三好賢、安田孝道、桑島俊之、高尾善信、杉原正、中上昌三、塩田司
四一回 末本義一、今竹義一、渡辺正信、植松義則、桑田雄二郎、三浦英義、池谷晴美、阪根義雄、瀬尾清、大瀧実、金澤次郎、山田上昭、池知章、山下良、日下義則、細谷繁好、塩田文蔵、永木静久、渡辺哲夫、高松美、大塚満須彦、十河武、岡本義明、大西義一、尾形康彦、野島隆、吉峰高、岡武、筒井徳次郎、半田俊、葉原空男、亀山憲一、大西義一、松本要、木村嘉雄、三枝勝治、植松義則、杉山熊雄、野口吉美、池本正治、雷田忠昭、川崎孝雄、田岡實一、松本定義、美、池本正治、吉田孝三、植田吉男、樋笠恵、岡田章、福家文吉、柴野俊作、間嶋修三、星野英
四二回 安芸武、荒木蒙、飯島喜太郎、植田義夫、内山久夫、岡田只一、香川清、樫敏敏、片山正治、河西孝次郎、木村正身、久保正祐一郎、小林芳一、豊島吉照、多田俊、多田政信、谷欽一、津野一義、津野鉄也、豊島吉照、徳田元、永井隆、野敏彦、中村吉良、西谷正行、野崎康夫、平井英、藤本裕三、逸見正次郎、細谷晃、増田隆三、三木武久、宮宇地義範、三好清、三好久雄、山内省三、山崎公次、山地克己、山、清山田省一、吉岡寿哉、吉峰泰夫、脇信男、岡内寿一、松田正義、植田機、西村義春
四三回 宮井仁之助、佐野泰正
四四回 公文芳雄、八木望、十河京一
四五回 村瀬俊俊、清水元雄、日輝雄、市原富雄、山本修武、武訓賢、串田一太、富永信良、矢野淳彦、佐々木信雄、山本修、井口義、藤淳享平、福家孝一、鎌野茂雄、江郷正義、宮脇安治、坂上重之、藤岡寿美夫、太田正臣、松島良平、三好義則、黒川義則、大門隆彦、玉津島照雄、村上都美夫、実川義則、黒川重信、高畑重信、木村等、杉山恒雄、平井新、野口福郎、加藤淳雄
四七回 新西三郎、福井健三、木金英一、宮武孝明、田中淳一、山田博、新基恭三、小田修、渡辺昌雄、水谷安、松野淳明、上野三男、入谷喜雄、石田敬、福根定雄、今崎隆、上勝昌一、野野世、鶴川義文、大久保利夫、大山静夫、大原幸雄、岡内

正北興正、国友美明、久保朝生、後藤嘉夫、佐々木一孝
 津々通裕、竹内清、田中眞二、多田繁、山崎敏、壹井日
 津村孝三、辻部俊夫、東条俊武、中村泰明、中野巨
 長尾幸三、永松洋、秦正美、原平次、八潮政雄、細川雄
 町川弘、間島弘、三村康、山田潤、山崎隆、山地安夫、吉田
 義明、横田實文、入谷正一、板坂喜一
 佐藤孝、尾崎俊一郎
 松浦俊一、笠井男、佐竹章宏、石田伝、田中敏晴、根本孝
 記、十河実、対馬耕三、赤木茂樹、真光吉春、吉武秀夫、入
 江義雄、馬場茂明、星野孝、河西正一、安達順、高島正宏
 橋本達、馬場克博、浮田裕幸、小比賀正範、山田幹夫、深田
 齋道、竹内昭一、安岡正美、岡西規、幸田淳英、岡田良枝
 藤本弘、松島久男、島塚元爾、森博博、堀田清隆、栗山勘
 田中司郎、郷家孝、岸本幸一、上田俊彦、松田昭二、佳吉
 郎、中村茂生、楠正孝、青木和行、綾田久輝、池田英白、白
 井、弘内義雄、大佳寛、大津新平、片岡一夫、角隆俊明
 木内正夫、木村登三、本健、北谷正美、久保達夫、黒澤
 正三、小弘正、葛岡昭、堺哲雄、多田照、田中博、高橋利武
 彈正弘敏、野田昇、村敏三、蓮井昭、馬場昭一、浜坂猛
 林元輔、藤井国夫、松田昭二、三原昭、三宅俊三、柳田文和
 山地豊、湯浅正己、和田裕、和田文文、渡辺典雄、八瀬宣夫
 牟礼勝、三好道、谷川啓一、真田功、日置博
 住田文雄、前川直
 香川正信、田中敏士、安倍信博
 宮西孝二
 五四回
 明四二 吉本ナネ
 晩寧部会
 四三 吉田ナネ
 大ニ 飯島サダ、多田キタ
 三 合田艶子
 四 上枝八重子、由良千尋世、岡内セツ
 五 重元喜喜、湊谷高司
 六 松浦サダ、津原八、西村正英、中野獅子、前田イソ
 七 松尾シエ、島飼サカエ、馬場富子、真鍋章子、河田早苗
 八 小沙逸子、藤原久子、鎌倉重子、河野芳子、前田マサ
 中川富子、河野力、岡田久子、藤原芳子、小比賀、ギエエ
 九 浜田ノ、藤本君江、荻本寛、松村マサ、間島タメ、江本ナ
 ルエ
 一〇 字高シシ、谷藤江、上田美代子、築田儀江、枡形シス、日
 下花子、芦原久子、香西サ、間宮寛、藤井久栄、細田ツ
 や子、猪カネ、神谷政英、坂口正枝、瀬藤サ、竹田カメ子、
 田中華子、宮武ル、横井スエ
 林マサ、村田康代、久保田千代、津田頼子、浜崎シツ、佐々
 木和倉、岡田美喜子、木橋、宮脇康代、山下鶴栄、堀川千
 代、上床雪、北七セキ
 二 横井ミ、野間幸子、井口クニエ、上川ユネ、河西ハツエ、
 湖崎幸子、廣田タカ、荒ヒデ、上野田鶴、佃様、太田ウタ
 木村佳子、川田マリ、松本ミ、宮本勝子、大川キヨ子
 三 竹田マリ、増田君子、生島孝子、小沙逸子、肥田キヨ、栗生
 照、岡田清、野沢純子、米沢ヒ、松原久一、谷本はる、小
 木原洋、藤原歌子、藤弘子、八田福子、井上ヒサエ
 河野孝、本郷、久見眞子、柏志加子、田潤穂子、岡田
 朋江、野瀬弘、児玉利子、森寿子、吉順ハ、赤坂俊子、根
 尾恵子、森安シエ、香川清子、角田マサ、宮原照子、
 窪田仙子、和気サ子、下津キ子、岡田シエ、秋山智恵子、
 窪川江、太田秀子、小林隆、高尾ヒ、松浦ヒ、西川ノ
 子、三好幸、池田久子、今田フジエ、植松貞子、恵美綾子、
 片山山江、宗国キヨ、山本トミエ、山根トミ子、宮須須寿子、
 前田ミ子、岡みの、中村よし子、片岡ミサ子、中原貞、赤
 松愛、大塚富美恵、遠藤茂、倉田ヨエ、横川久子、対馬
 勝子

昭和57年度

高二六会の群像——卒業30周年記念誌

敗戦の年、昭和20年に高松中学
高松高女に入学、校舎被災のた

分教場に散らはり、やがて学制
 革により、新制高等学校の生徒
 として都合六年間を母校に学んだ

達の記録である。男女共学、講
制授業を初めて経験した学年の

業30年後の姿をまとめたもの。
 続々きものとともに——平田孝著

昭和六年高松高女卒）発行所 高
松市丸亀町七の八 KK平田呉服
非売品

人余滴——宮武孝明著（高中47卒） 尼崎医師会の機関紙「尼医

ユース」の第一面のコラム（45
6月〜54年12月）を集め、新た

随筆をそえたもの。ひかり書房
発行。著者住所 〒660 尼崎市西太
字下四五五 ④〇六―四一六

六四七三 非売品
ひとつ——葛西重雄歌集（高中）

（回卒）発行所 短歌新聞社〒166
東京都杉並区高円寺南四―四三―

(振替 東京二二二六八三番)
定価二、五〇〇円

（国語担当）発行所 檸檬社 〒392
長野県諏訪市高島一―十五―三

復期——河村義次郎小説集（旧

役員、國語担当）発行所 鳥影社
元売元 雪華社〒101東京都千代田
市日申保町一四六十二 定而

、1100E
窓会——卓球部OB機関紙 登

〒760 高松市百間町七―七 代表 徳永孝明 (昭)

高松高校28会だより——高松高校

月に一回発行。昭和58年1月で
10号になる。発行所 千760高松市

町三—十三—十四 村尾宗政方
贈図書(57年度)

東京玉翠会高々部会
○タイムライフブックス

「人間と科学シリーズ」
全25巻

○角川書店編
「日本教養全集」

全18卷
角川書店

海

総合食料品卸問屋

外科・整形外科・胃腸科・肛門科

うれしさ ひとしお

高松海産物株式会社

小原外科医院

院長 小原 敬

本社 高松市勅使町556
電話 高松(0878)66-9711(代)

高松市元山町1028-5 (琴電元山駅スグ)
TEL 高松(0878)65-2398番

※絵馬つきメッセージカードと合格札がついています。

商標 田 堂 家 之 門 和 米

■ 総本舗 / 高松市兵庫町4の3 ☎51-9280代

森佛郎、河田英一、漆原佳子、大熊明子、真鍋洋子、軒原妙子、山口幸子、片桐孝、中村千子、漆原美子、岸本和子、三浦ひと子、永井真千子、逸見富明、永井芳樹
三〇 藤本松樹、松野敏子、堀長文、八木季子、中川信子、中山智子、中島ユキ子、遠藤隆一、山口弘弘、土居桂子、山本尚子、松原剛、吉岡孝、木澤和子、篠原俊一、谷口博昭、植田峰子、飯谷麗子、谷本泰久
三一 宮武敏夫、木村義國、谷本邦彦、香西三祐、織田昭、中山信之、外山節子、久松静子、藤原信一、増田勝彦、山田弘四郎、大平浩、藤沢洋次、松本健司、山田敏行、山下正博、岡崎勝一、高橋茂、米谷正一、千葉清司
三二 谷原伸三、中山節子、谷川照、堀川修、玉井鮎子、新名智子、秋山充子、松原泰樹、坂田清、久米麻雄、堀川修、池田史史、桐野密雄、花井将、木村宗松、鶴谷敬吉
三三 六吹真子、中嶋仁、岡田富子、西原和子、大森恆廣、大村晃子、渡辺英夫、戸原義久、佐藤弘子、長谷川勝子、大森恆廣、黒田博弘、熊野勝之
三四 岡幹雄、田田博弘、河野一郎、佐藤勝子、寺田昭子、大野由美子、田中美智子、安藤和子、小林隆雄、新田幹雄、中村潤二、道原俊一、近藤直子、佐々木貞、岡田、高木康信
三五 世襲義明、印藤泰隆、横山千子、宮本美子、中條弘臣、元久正英、長尾綾野、石田美夫、増田恵美子、斎藤良長、岡三喜子、富子幸子、岡田雅子、田井朋子、上田信子、白根幸子、真鍋勇男、木村芳、多田弘弘、立山信治、福家完徳、鴨井和寿、宮武秀夫、河合英幸、竹田秀道、内海朋子、藤沢武志、五川邦子、上原美子
三六 ヲノ坪和彦、岡田代子、荒本統子、太田幸子、寺竹幸子、生駒裕子、北岡曜子、小林恵子、北村彰子、池浦典子、久保田幸子、高木重子、飛田久子、竹田真美、久保喜美、横山喜子、竹内陽子、五ノ坪恵子、吉田広真、中村章、佐々木成道、津田健二、福本隆一、平山祐昭、成合俊彦、千葉洋、後藤浩一、浅田昭、富宮薫、鎌田基志、千切多一郎、浜松俊太、山本孝明、低田茂樹、山田俊範、東原喜道
三七 藤井津津子、古市健
三八 藤井津津子、古市千都子、吉瀬洋子、竹馬輝子、小比賀俊一、鎌田基枝、高木千子、堀部千子、小笠原ユキ子、大山鈴世、今岡典、佐々木茂夫、谷本寿人、真島百二、小川誠、太田和代、近藤春美、大西博子、岡田幸子、桑島葉
三九 鶴姫重、原内紀夫、木村邦彦、和田朋
四〇 角田明則、朝田俊彦、溝内孝、後藤正徳、堀野雅蔵、下岡淳一、高橋正樹、植田順子、渡辺勇二郎、鈴木和子、中川喜義、三木孝、宮下直一、石順子
四一 大西四郎、原俊、広瀬直樹、山田明徳、大原利夫、松本隆茂、新谷充則、北順子、住田益子
四二 祖父文順子、桑田浄律、栗田ユキ子
四三 祖父文順子、小西司朗、松本教裕
四五 堀部忠、大崎正司、畑ゆり子、桜又輝子、加藤高明、土居直哉
四六 岡子泰
四七 黒川ひとみ、前田典子、福家智子、松村真智子
四八 大石哲也、大石響子、丸岡碩
四九 前田達彦
五〇 大西幸子、桑田敦子
五一 山田桃子
五二 大前信芳、藤沢真理子
五三 三村尾品子、瀧波博司、吉守芳
五四 福田伸也、山田雅士、関谷利裕
五五 村尾駿治、山田大介
五六 明星、三野真
五七 植田敏、石濱孝英、植松弘樹、大山山基明
五八 大村トモ子、田淵和子、青木マヤ子、清水育子、杉山清子、大杉トモ子、田淵和子、青木マヤ子、清水育子、杉山清子

クワヤ病院

院長 石 浜 真 治
(昭和28年卒)

高松市塩屋町1-4 TEL 51-5208 采